

苫小牧市観光振興ビジョンの目標値の変更について

2019.3.25 観光振興課

観光振興ビジョンでは、「まちぐるみでの観光振興」に向けた進行管理のため、観光案内所利用状況を評価指標とし、平成34年度25,000件達成を目指しておりましたが、平成30年4月に道の駅「ウトナイ湖」内に観光案内所を新たに開設したことにより、平成30年12月時点で目標値25,000件を上回りました。

国では、観光立国の実現を国家戦略として位置付け、様々な取組を進めてきた結果、日本政府観光局（JNTO）の発表によりますと、2018年の訪日外国人観光客数は推計3,100万人を超え、過去最高を記録しました。

本市では、2020年に供用開始予定の苫小牧中央インターチェンジ開設や白老町の民族共生象徴空間「ウポポイ」の開設を控えております。

よって、観光案内所利用状況の目標については、5,000件を上積みし、新たな目標を平成34年度30,000件達成に見直すこととします。

